



自らの罪の有無を問わず過去を引き受けなければならない

オバマ大統領が広島を訪れるというニュースが流れた。歴代米大統領は広島、長崎にはそっぽを向いていたが、被爆の事実を目を向けるオバマ氏の態度は大いに、歓迎したい。

原爆が投下された一九四五年の末までに広島では、十四万人、長崎で七万人が死亡。その多くは非戦闘員。

ハーグ陸戦条約では原爆による無差別の殺傷、未だに癒えない原爆の被害。

この非人道的な兵器、核兵器廃絶に向かつて米国には一歩を踏み出してもらいた。

日米共に加盟しているハーグ陸戦条約ではその第二三条で敵の国民、つまり、非戦闘員の殺傷を禁止。

原爆投下は戦争犯罪だ。原爆を投下した米

国の後継者として、謝罪して欲しい。

日本は何をすべきか？

広島長崎ビキニで日本人は被害者であった。それを主張すると同時に、旧日本軍の行為を振り返ろう。

一九三八年から四三年にかけて日本軍は中国の重慶を無差別爆撃。非戦闘員を含めて一万人以上が犠牲になった。これも戦争犯罪にあたる。

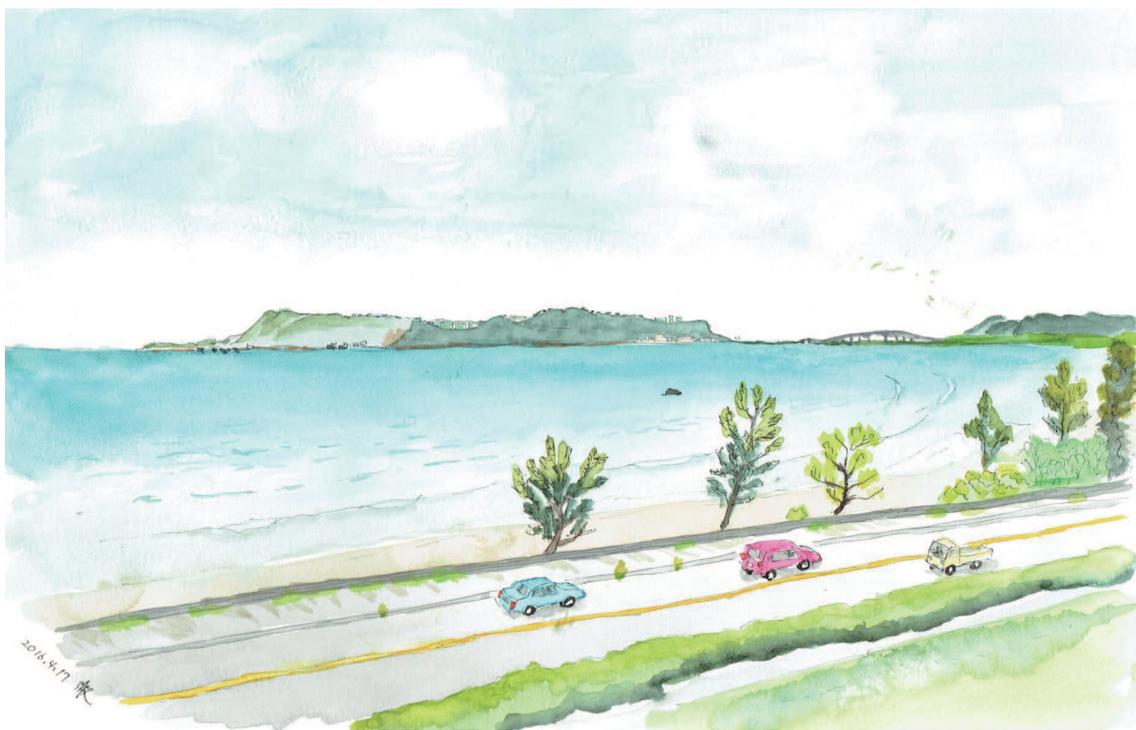
旧西独のヴァイツェッカー大統領は「ドイツ人は罪の有無を問わず過去を引き受けなければならぬ。過去に目を閉ざす者は現在にも盲目になる」と演説。

日本人はこの機会に旧日本軍の行為に思いを馳せるべきではないか？

みなさんはどう思われますか？

へんざじま 平安座島と海中道路

沖縄県うるま市 二〇一六年四月



与勝半島と平安座島

の間の海峡には埋め立てにより一九七一年に「海中道路」が建設された。そして平安座島には石油備蓄基地が作られた。石油輸入が途絶えた時に備えるとして。

しかし、約二百日分ではどうにもならないと思う。備蓄より紛争に

ならないように友好に心を配るべきだと思

う。備蓄より紛争に

ならないように友好に心を配るべきだと思

う。備蓄より紛争に

ならないように友好に心を配るべきだと思

う。備蓄より紛争に

ならないように友好に心を配るべきだと思

う。備蓄より紛争に

ならないように友好に心を配るべきだと思

う。備蓄より紛争に

下の地図で青丸印から青矢印の方向を見て描いた



平安座島

